

2026年1月 ㈱三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2026年2月16日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2025年度計
伊勢丹新宿本店 ※	101.1%	99.1%
三越日本橋本店 ※	112.9%	104.2%
三越銀座店	99.2%	98.4%
伊勢丹立川店	98.5%	98.4%
伊勢丹浦和店	101.8%	97.3%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：101.8% 三越日本橋本店 店頭売上前年比：113.2%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2025年度計
札幌丸井三越	89.7%	95.2%
函館丸井今井	96.0%	92.2%
仙台三越	101.6%	96.2%
新潟三越伊勢丹	98.1%	100.1%
静岡伊勢丹	98.3%	95.9%
名古屋三越	102.6%	95.6%
広島三越	90.5%	87.9%
高松三越	100.2%	96.1%
松山三越	90.2%	88.3%
岩田屋三越	105.1%	98.6%

	前年比	2025年度計
三越伊勢丹 計 (①)	102.9%	99.9%

	前年比	2025年度計
国内グループ百貨店 計 (②)	99.8%	96.8%

	前年比	2025年度計
国内百貨店 計 (①+②)	101.9%	98.9%

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計
紳士服・洋品	94.5	97.5	106.6	102.8	95.4	95.7	95.8	97.9	95.9	97.9	95.2	96.3
婦人服・洋品	100.4	100.1	103.3	99.1	98.6	96.1	100.5	99.3	100.4	99.0	97.7	97.1
子供服・洋品	89.8	94.4	128.7	98.3	78.4	95.3	98.7	95.6	98.2	95.4	97.1	95.7
呉服寝具他	96.1	94.5	104.4	100.1	106.4	108.9	99.4	97.0	100.3	99.1	99.1	97.7
衣料品計	97.6	98.7	107.3	100.0	96.9	96.2	98.8	98.6	98.8	98.5	97.0	96.8
身廻り品	92.7	92.2	106.9	103.9	90.2	102.3	95.4	97.6	96.2	97.7	96.3	96.1
化粧品	103.4	101.0	107.3	101.8	86.6	101.0	98.7	101.0	98.8	100.9	98.2	100.0
美術・宝飾・貴金属	114.7	105.0	129.2	110.2	126.3	95.2	120.6	104.8	120.3	104.6	120.7	105.1
その他雑貨	81.7	81.3	122.1	102.3	89.1	89.2	88.8	86.6	89.1	88.2	91.5	89.6
雑貨計	108.7	101.9	126.3	108.7	107.3	97.5	111.9	102.5	111.5	102.3	111.7	102.4
家庭用品計	125.1	106.4	106.2	110.2	97.8	102.0	115.0	107.3	112.7	106.5	104.0	103.6
食 料 品	100.8	99.9	107.6	101.7	104.0	99.0	103.0	100.4	102.4	100.1	101.9	99.3
食堂・喫茶	99.1	97.3	115.6	109.5	86.3	100.6	101.6	99.6	100.8	99.7	100.3	99.8
サービス	104.4	104.6	110.6	108.9	49.3	71.4	100.7	102.5	102.2	101.8	101.2	99.4
その他	115.2	98.9	107.2	102.8	33.8	65.2	103.4	98.7	103.5	98.3	97.5	96.6
合 計	101.1	99.1	112.9	104.2	99.2	98.4	103.2	100.1	102.9	99.9	101.9	98.9
営業日数	30	305	30	305	30	305	—	—	—	—	—	—

1月概況

大型マイナス与件(お得意様ご招待会と春節休暇の月ズレ) を乗り越えた1月。2月は好与件を持ってスタート

- お得意様ご招待会(丹青会。本年2/6(金)～8(日)、前年1/31(金)～2/2(日))、春節中国休暇期間（本年2/15(日)～23(月)、前年1/28(火)～2/4(火)が月ズレする中、国内百貨店計101.9%と前年を上回る。丹青会の影響を除いた実態（前年開催日前までの比較）は、伊勢丹新宿本店114.9%、(株)三越伊勢丹110.8%、国内百貨店計107.1%と、2026年のスタートを力強い実績で踏み出した。
- 国内識別顧客の売上高は前年対比で二桁伸長。全国各店で実施中のショコラ催事や伊勢丹新宿本店におけるリモデルオープン、独自性イベント等、「個客業」における“集客”施策と、人・デジタルの力による“利用拡大”（客単価向上）の両輪が、持続的な成長に繋がっている。
- 海外顧客の売上高トレンドは、春節休暇の月ズレ与件を抱えながら12月の水準を継続。中国・香港を除く国・地域合計では前年を上回って推移。海外顧客向けアプリ（MITSUKOSHI ISETAN JAPAN）による識別化、海外外商による“人の繋がり”も順調に拡大し、中長期での安定化に向けた基盤構築が進んでいる。

2月足元概況

引き続き、国内識別顧客売上が好調。お得意様ご招待会の丹青会、逸品会は過去最高売上を更新

- 15日までの実績は丹青会・逸品会もあり、(株)三越伊勢丹114.0%、国内百貨店計108.9%。国内百貨店計は、丹青会月ズレ影響のない1～2月累計でも堅調に推移。特に、国内顧客売上が(株)三越伊勢丹108.7%、国内百貨店計105.6%とけん引する。海外顧客売上については、韓国・台湾が好調に推移し、中国・香港を除くと前年を超えている。

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】
TEL：050-1704-0684

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】
TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-7577-7727/080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時